



株式会社 澤井製作所



主力製品 射出成形によるプラスチック部品

- 本社所在地：広島県三原市南方2丁目15-7
- 事業概要：自動車用のプラスチック射出成形品の製造
- 常時使用する従業員：177名
(グループ全体・2026年1月時点)
- 現在の売上高：38.7億円
(グループ全体・2025年1月期)
- 法人番号：9240001039591
- Web：https://www.sawai-seisakusho.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
澤井 一徳

ものづくりのティア2から、価値を創造するティア1.5へ

現在、自動車産業は「100年に一度の変革期」を迎え、部品メーカーにもこれまで以上の役割と価値が求められています。私たちは今、ティア2という立場に安住することなく、価値を構想し、提案し、形にする“1.5”の領域へ踏み出します。SAWAIブランドの核である「人=社員」「技=技術力」「質=品質」をさらに高め、工程の一部を担うメーカーから、課題解決を担うパートナーへと進化していきます。その挑戦の先に掲げるのが、100億円企業への成長です。人への投資を惜しまず、感謝と協調を原動力に、澤井製作所は世界に向けて価値を創造し続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

現在、澤井グループ全体の売上高は約40億円である。2033年に売上高103億円を達成し、100億円企業への転換を果たす。その後は持続的成長により、135億円規模への拡大を目指す。

2036年までの年平均成長率は12.9%となる。

課題

- 大型部品への対応を可能とする射出成形設備体制の構築
- モジュール化拠点として体制強化
- 提案型ものづくり体制の構築に向けた人材育成
- 成長投資を支える資金調達力の強化
- 原材料価格・エネルギー価格変動への耐性強化
- 自動車業界における外部環境リスクへの対応
- 売上構成の分散による事業ポートフォリオの安定化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 現在のティア2の立ち位置から、提案力と技術力を備えたティア1.5への進化を目指し、以下の取組を進めます。
- 工場を拡張し、大型射出成形機を導入し、自動車用の小型内装部品から大型部品まであらゆるプラスチックの射出成形品に対応する。
 - 2021年にM&Aにより完全子会社化した中神自動車工業(株)の塗装・組立事業とのシナジーを高める。そのため工場を増強し、成形・塗装・組立のモジュール拠点として川上工程へ進出する。

実施体制

- 本取組は、澤井製作所が全体統括を担い、グループ会社が有する各工程の強みを活かした役割分担のもと、グループ一体で実施する。
- 社長直結での、営業部門・技術部門・製造部門の強化を図る。
- 品質管理および進捗管理は中核拠点で一元管理する。
- 技術スタッフの育成（国家資格の取得等）及び新規雇用を行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と実施体制

売上高100億円の実現に向け、本事業は(株)澤井製作所 および子会社である 中神自動車工業(株)によるコンソーシアム体制にて推進する。
 (株)澤井製作所の本社工場・黒瀬工場と、中神自動車工業(株)の田布施工場は、各拠点の機能と役割が異なることから、役割分担を明確化したうえで三拠点の連携を強化し、グループとしてのシナジーを最大化する。



資本関係

